

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2018年6月26日

枚方市長 殿



住 所 大阪府枚方市長尾峠町15番1号
 氏 名 プライムデリカ株式会社枚方工場
 工場長 溝口正秀
 電話番号 072-866-8989

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	プライムデリカ株式会社 枚方工場
事業場の所在地	大阪府枚方市長尾峠町15番1号
事業の種類	食料品製造業
産業廃棄物処理計画における期	平成29年4月1日から平成30年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3324t	全処理委託量	2116t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	490t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	2016t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1367t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への	0t
※事務処理欄			

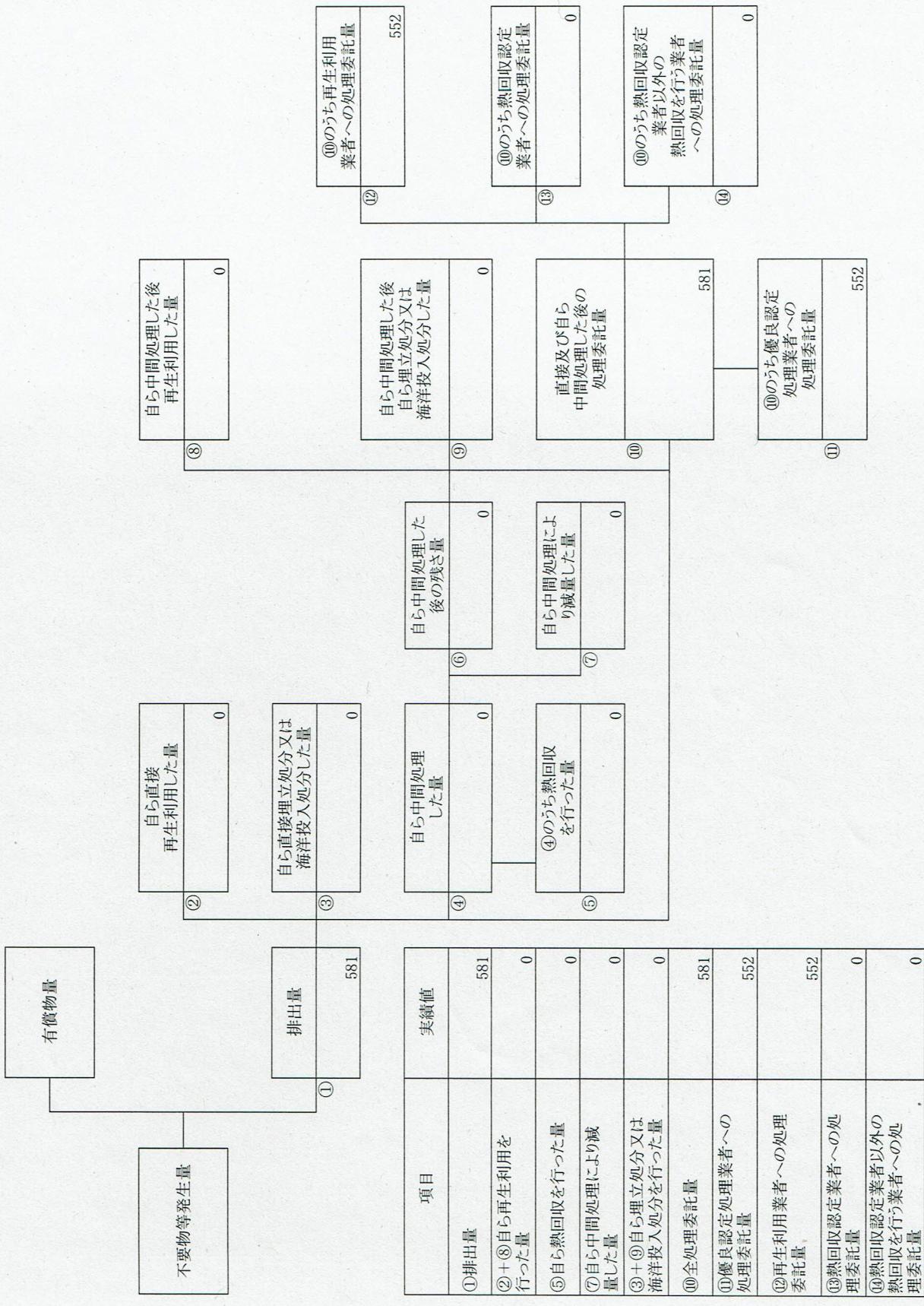
(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物)の種類: ②廃プラスチック類

1



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：③動植物性残渣)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用した量	(2)	0
-------------	-----	---

排出量	(1)	2506
-----	-----	------

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	(3)	0
---------------------	-----	---

項目	実績値	
①排出量	2506	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	1231	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	1276	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	1276	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

自ら中間処理した後再生利用した量	(8)	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	(3)	0
自ら中間処理した後再生利用した量	(9)	0
自ら中間処理した後の残さ量	(6)	179
自ら中間処理により減量した量	(7)	1231
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	(10)	1276
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	(11)	0
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	(12)	1276
⑫のうち再生利用業者への処理委託量	(13)	0
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	(14)	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④金属くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

排出量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	306
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	306
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	306
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	306
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬のうち直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	306
⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0

自ら中間処理による 減量した量	0
自ら中間処理に よる減量した量	0
自ら中間処理により減量した量	0
自ら中間処理により減量した量	0
自ら中間処理により減量した量	0

自ら中間処理による 減量した量	0

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	306
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬のうち直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	306
⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	306
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬のうち直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	306
⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤蛍光灯)

不要物等発生量	
有償物量	

項目	実績値
①排出量	0
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者の処理委託量	0

項目	実績値
①排出量	0
②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑨自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0
⑪(⑩)のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫(⑩)のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者の処理委託量	0
⑬優良認定処理業者への処理委託量	0
⑭再生利用業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者の処理委託量	0

項目	実績値
①排出量	0
②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑨自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0
⑪(⑩)のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫(⑩)のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者の処理委託量	0
⑬優良認定処理業者への処理委託量	0
⑭再生利用業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者の処理委託量	0

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。